

株式会社ニイタカ

個人投資家様向けIR説明会

2024年3月1日

東証スタンダード市場 証券コード:4465



説明の流れ

- ・ニイタカのプロフィール
- ・経営理念
- ・長期ビジョン
- ・売上、利益の推移
- ❖ケミカル事業の概要
- ❖ヘルスケア事業の概要
- ❖2024年5月期第2四半期の業績
- ❖2024年5月期の業績予想
- ❖中期経営計画「NX2025」
- ❖株主還元



ニイタカのプロフィール

業務用洗剤+αの分野で成長を続ける会社

商号	株式会社ニイタカ
本社所在地	大阪市淀川区新高1-8-10
設立	1963年
代表者	代表取締役 社長執行役員 野尻大介
資本金	5億8519万円(2023年5月31日現在)
従業員数	連結394名(2023年5月31日現在)
決算月	5月
連結売上高	195億400万円(2023年5月期)
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤の製造販売 2. 固形燃料の製造販売 3. 食品添加物の製造販売 4. 医薬部外品の製造販売 5. 衛生管理支援サービス等の提供 6. 化粧品原料の製造

※単体

ケミカル事業



ヘルスケア事業



経営理念

「四者共栄」を貫いた経営で、幾多の危機を乗り越えて成長

経営理念「四者共栄」



社訓

自助自立

経営方針

私たちは、この「四者共栄」を実現するため、常にお客様の満足を追究し、行動する。そのため、「品質第一主義の経営」と「真の全員参加の経営」を行う

1. 品質第一主義の経営
2. 真の全員参加の経営

長期ビジョン

長期ビジョン 世の中の“キレイ”を支える会社

長期目標

- ・業務用洗剤のシェア国内No.1、
- ・業務用洗剤以外の分野でも成長

売上 400億

中期経営計画「NX2025」(~2025/5)

売上 230億

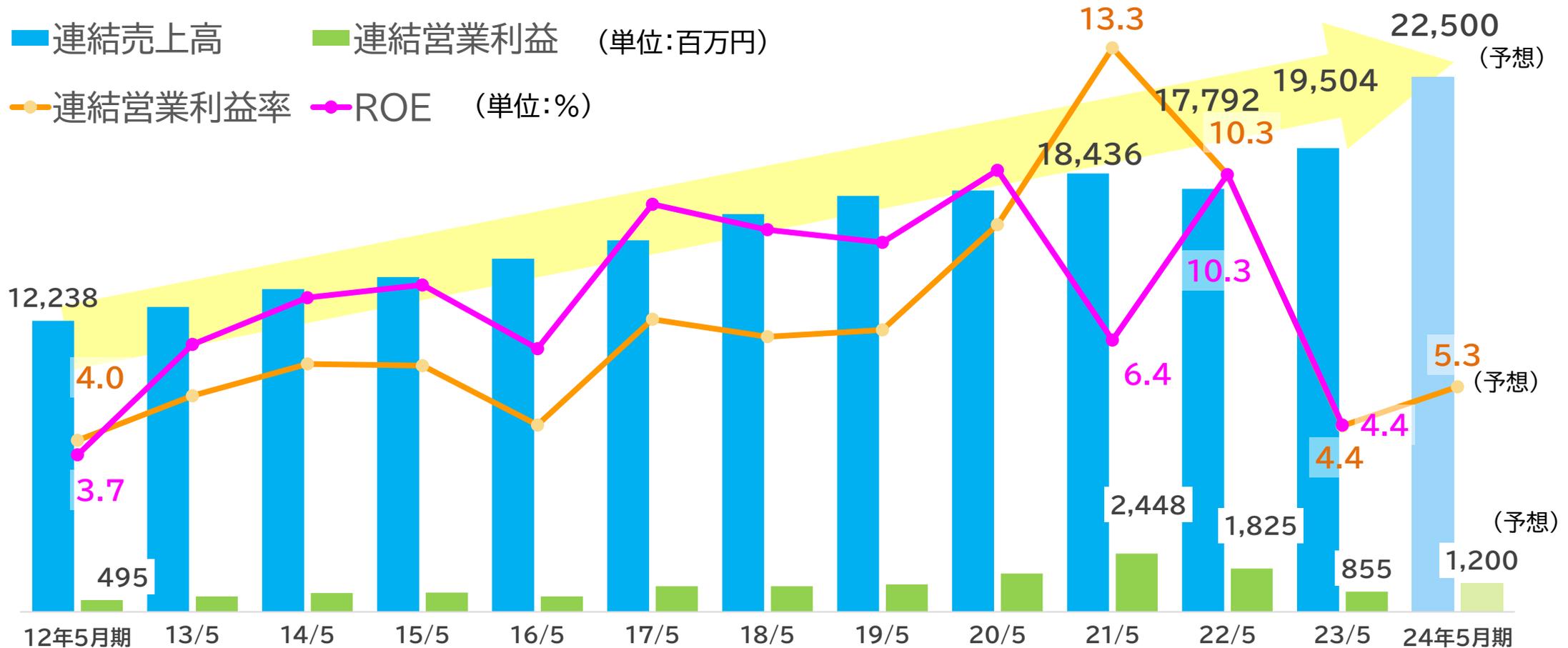
2022年5月期

売上 178億
ROE 10.3%

企業価値

売上・利益の推移

競争激しい事業環境下において、毎年平均5%の売上拡大で安定成長



ケミカル事業の概要

ケミカル事業について

業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤・固形燃料の製造販売、仕入商品等の販売



業務用洗剤・固形燃料

株式会社ニイタカ



ビルメンテナンス用のワックス・薬剤・
ハンドソープ



カガクで見つけるカガヤク未来
ミッケル化学株式会社



京葉糖蜜輸送

新高(福建)日用品有限公司
尼多咖(上海)貿易有限公司
新高(江蘇)日用品有限公司

ケミカル事業の事業内容 (株式会社ニイタカ)

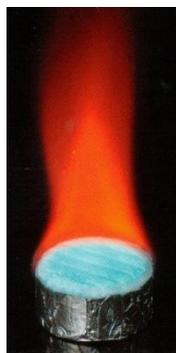
固形燃料と業務用洗剤が主力製品



あたたかい炎で調和を支える

KAEN®

- ひとり鍋用の固形燃料
- 業界No.1の品質と
トップシェア



清潔を支える

- 洗剤・洗浄剤・
除菌剤・消毒剤
- 衛生コンサル
ティングサービス



ニイタカの歩み ①

設立以来、常に未来ニーズを予想し、社会と環境に配慮した製品を開発し、提供

60年代
高度成長期・公害問題

1964年
泡公害対策の
食器用洗剤
「マイソフト」発売

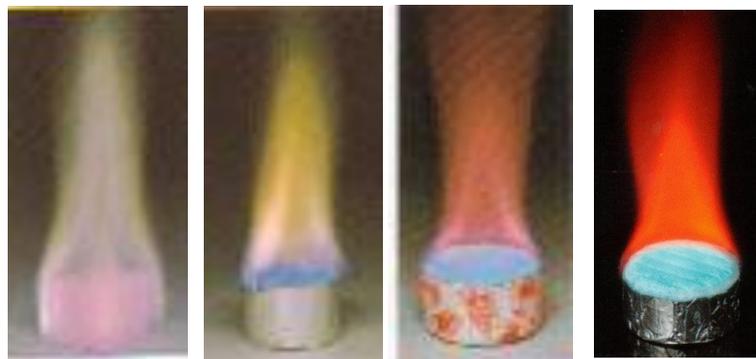


泡公害の河川↑

70年代
豊かさを求める時代

1972年
業務用固形燃料
「カエン」発売

発売後、10年かけて
現在の形にまで進化



80年代
国内の環境規制強化

1981年
排水規制対応の
食器洗浄機用洗浄剤
発売



ニイタカの歩み ②

社会と環境に役立つ製品を作り続けたいという企業遺伝子を引き継ぐ

90年代
地球環境への関心高まり

2000年代
食の安心・安全に関心

2010年から現在
先の読めない時代へ

1993年
メンテナンス協会
JWM を立ち上げ

1998年
高濃度の食器用洗剤
「スーパーサラセン」
発売

除菌効果の高い
食器洗浄機用洗浄剤
「ジャストパック」発売

2016年
アルコール除菌剤
ノロスター 発売

2017年
人手不足課題に対応
「ケミファインクイック
すすぎ」 発売



サービス体制の強化に着手

- ・輸送時CO2排出量削減
- ・容器ゴミ発生量も削減



↑現在は
ひし形に進化



洗浄工程での
2次汚染を防ぐ



ウイルス対策品の
充実へ



床洗浄の作業効率を
大幅に改善

外部環境、競争環境

外部環境

リスク

少子高齢化、人口減少など
外食・宿泊市場の縮小

資源高と円安による
原材料価格の高止まり

経済活動の正常化、
インバウンドの回復で
洗剤・固形燃料の需要回復

HACCP(衛生管理の手法)
法制化に伴い、
洗剤需要が増加

感染症拡大を契機とした
衛生意識の向上で
除菌剤・消毒剤の需要拡大

機会
(チャンス)

競争環境

主要7~8社。他社は子会社が多い



他

ニイタカは現在、2位グループ
の立ち位置

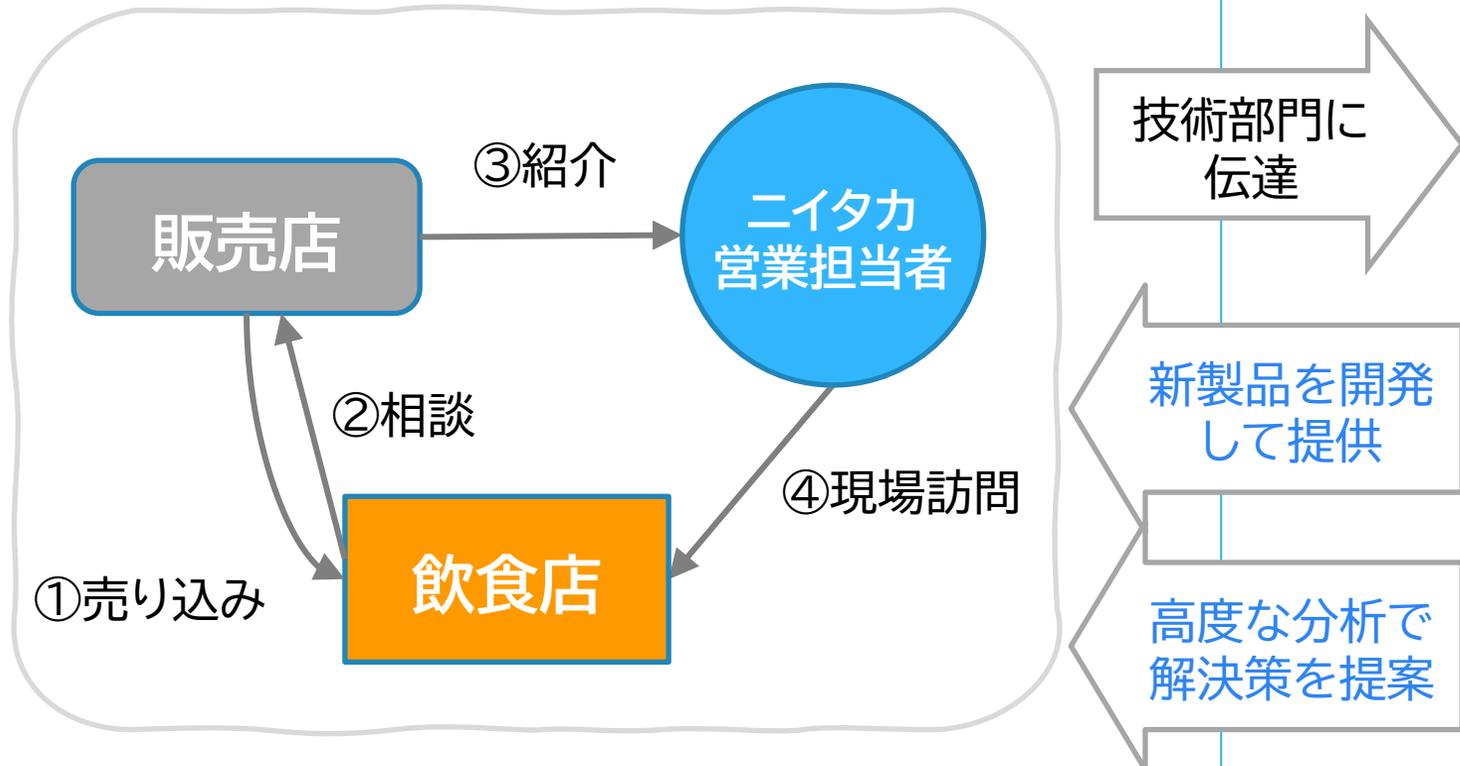
当社の強み ①

業界随一の販売店網と課題解決のスピード(提案や製品化)、それを支える技術力

攻め

各地の販売店と協力し、現場の声を聴き課題を見つける

技術力を高め、課題解決に臨む。すばやく製品化



例) ウイルス不活化※効果の確認試験が自社でできる

- ・インフラ整備とスタッフ育成に先行投資
- ・製品開発期間を大幅短縮

※ウイルスの感染性を失わせること

当社の強み ②

新製品は特許で他社参入を防ぐ。アフターサービスで顧客満足度向上

守り

特許 124件

(2024年2月13日現在 有効のもの)

アフターサービスの充実

・地域密着の食器洗浄機メンテナンスサービス JWM

全国約160拠点の
サービス網
(業界最大級)



日本自洗機メンテナンス協会



ユーザー(飲食店業界)の抱える課題

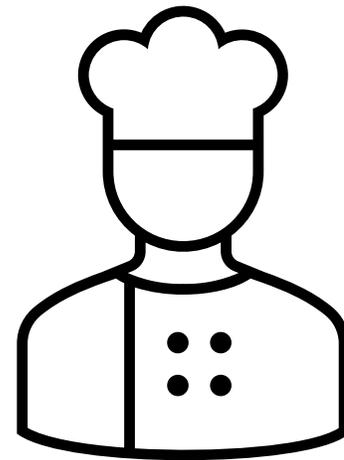
「食中毒対策を強化し、食器・店舗のキレイを向上したい」が現場は大変

【2022年度の食中毒発生状況】

飲食店は **380件**

患者数 **3,106名**

※厚生労働省の資料より



食中毒対策は
どうすれば？

洗浄作業は面倒！

人手が足りない！

安心・安全にも
気を配らないと

患者数の3割強は特定のウイルスが原因

当社製品の説明 ①アルコール除菌剤 ノロスター

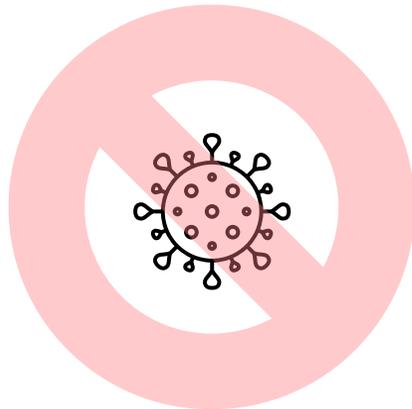
細菌とウイルスの両方に、極めて高い効果。 衛生管理の切り札！

☆支持される理由

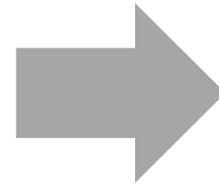


ウイルス除去率

99.999%



外部機関の実験結果
ノンエンベロープウイルス2種類対象



100万個あった
ウイルスが、
10個以下に減る
こと

除去率99.9%では、
ウイルスが1000個も
残る！！

当社製品の説明 ②ケミファインクイックすすぎ

店舗キッチン床の洗浄をラクにします！



「水流式フォーマーS」とセットで提案

店舗キッチン床で滑って転倒事故



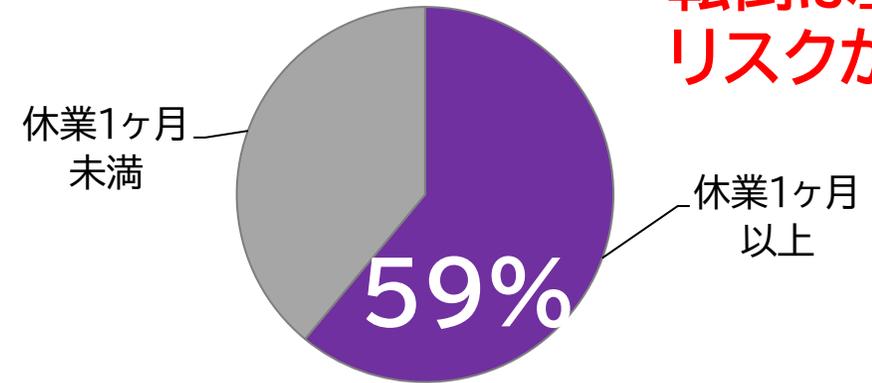
厚生労働省の統計資料
(令和4年)

飲食店での「転倒」による労働災害は年間
1,595件 と多い

注意)キッチン床以外での転倒も含まれます

労働災害 転倒事故の休業実態 令和3年
(厚生労働省資料より)

**転倒は重症
リスクが高い**



当社製品の説明 ②ケミファインクイックすすぎ

床洗浄の差別化で、売上伸ばす

ここがすごい！

- ① こすり洗い不要
- ②すすぎが早く節水
- ③ **床が滑りにくくなる**
- ④ 省資源
- ⑤ 除菌もできる



飲食店 キッチン床での作業風景



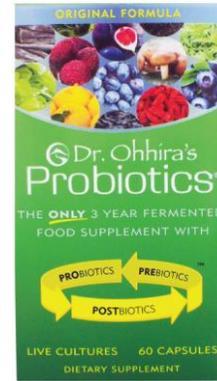
水道と混ぜて泡が出る

泡になった洗浄成分が油汚れにすばやく作用

ヘルスケア事業の概要

ヘルスケア事業について

乳酸菌発酵製品(健康食品、化粧品等)の製造販売

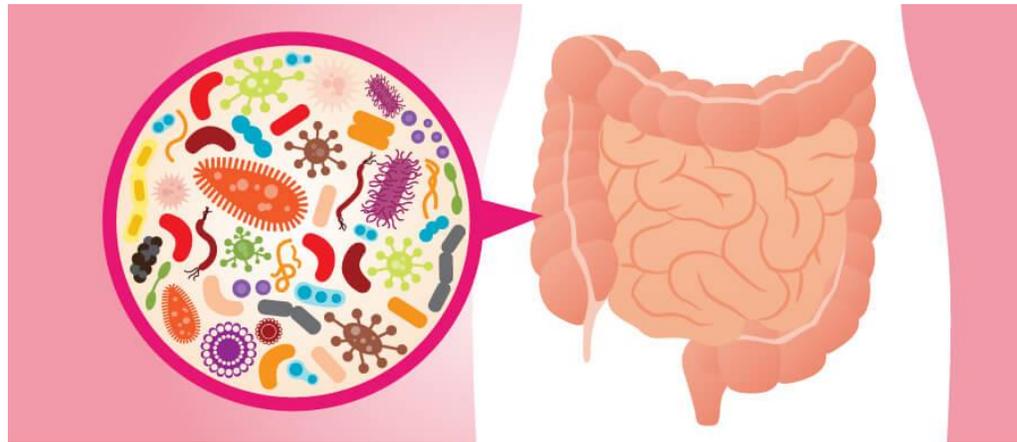


乳酸菌発酵食品 「OM-X」シリーズ



酵素サプリメントへの追い風 「腸活」への関心

「腸活」という言葉で、テレビや新聞、雑誌などで取り上げられる回数が増加



「腸活」に関連して
酵素サプリメントへの
注目が高まっています

「寿命をのぼす“夏の腸活”」

「“腸活“の新常識SP」

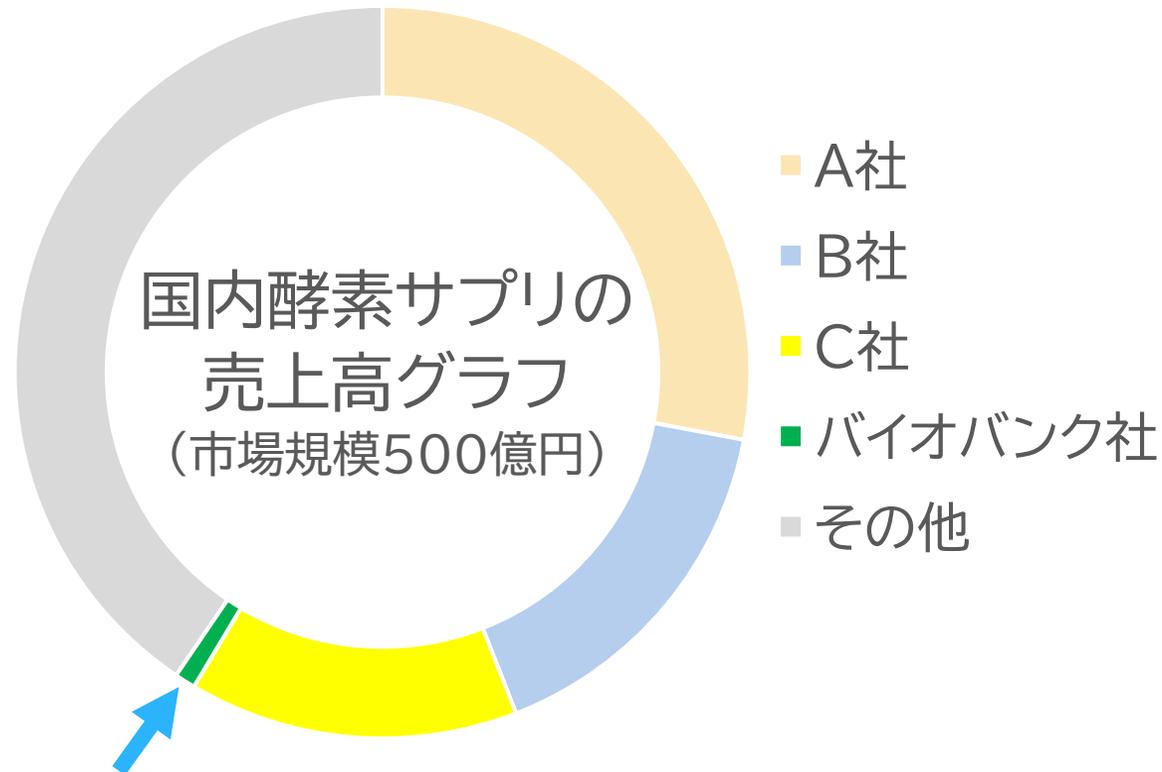
「カラダを整える 夏の腸活。」

「健康長寿のカギ 『腸活』」

「正しい腸活 教えます!」

バイオバンク製品 酵素サプリメントの現状分析

課題を解決することにより、大きな成長の可能性



製品「OM-X」の国内シェアは1%程度

酵素サプリメント製品「OM-X」

❖ 強み

- ・健康食品GMP※適合認定
- ・研究論文を28報公開
- ・飲みやすいソフトカプセル仕様
- ・12種類の乳酸菌による発酵



❖ 課題

- ・マーケティング活動の強化
- ・若年層への浸透

※GMPとは、適正製造規範

2024年5月期 第2四半期の業績

2024年5月期 第2四半期 業績サマリー

連結売上高 16.9億円増、営業利益で増益も、
中国第2工場建設中止による事業撤退損計上により、当期純利益は減益

	23/5期 第2四半期	24/5期 第2四半期	増減率 前年同四半期 累計比	計画進捗率 ※期初予想対比
売上高	(百万円) 9,537	(百万円) 11,228	+17.7%	51.0%
営業利益	605	628	+3.9%	62.9%
営業利益率	6.3%	5.6%	—	—
経常利益	615	622	+1.1%	61.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	396	118	▲70.2%	17.4%

<売上高> 増収

- 洗剤・固形燃料の売上増加
- 新規子会社の寄与
- アルコール製剤の売上減少

<営業利益> 増益

- 製品価格改定の効果
- 新規子会社の寄与
- 原材料価格は高止まりのまま

<当期純利益> 減益

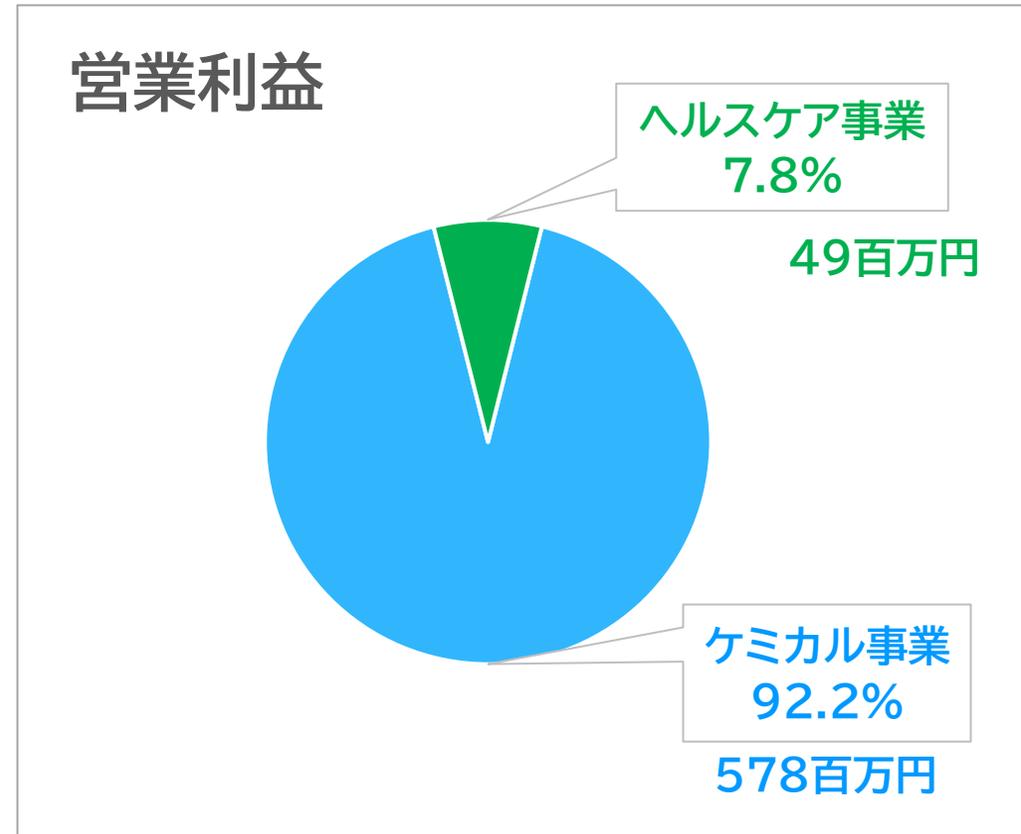
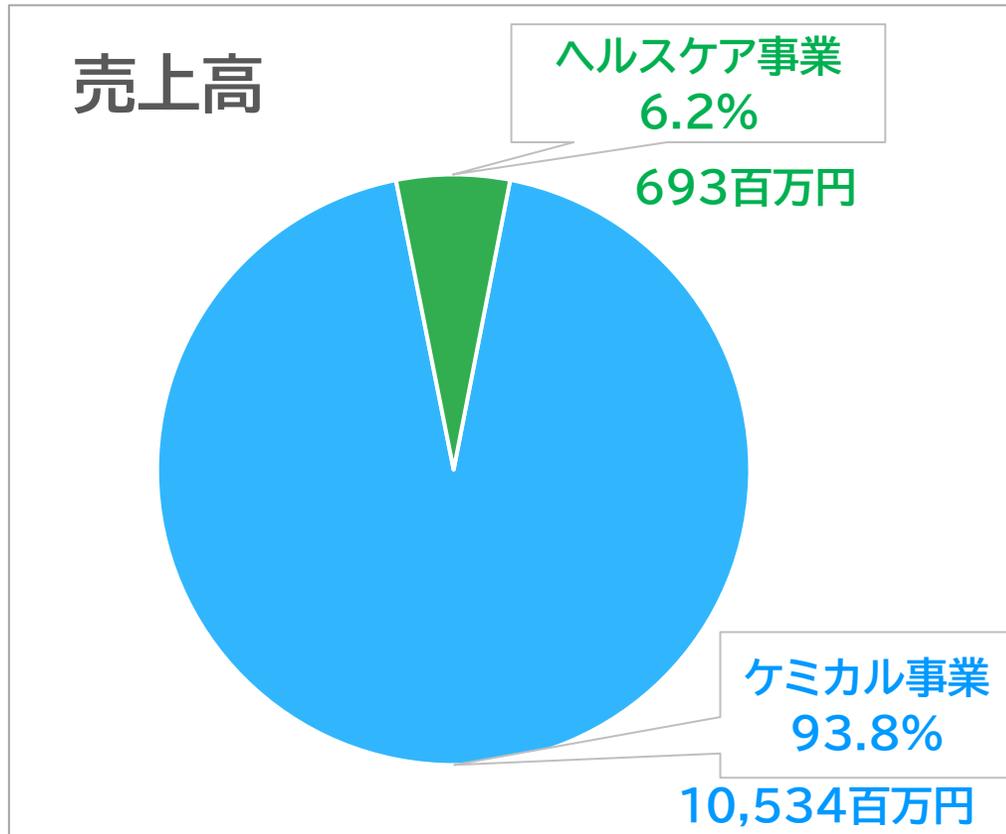
- 中国第2工場建設中止の影響

※百万円未満切り捨て。

※増減率、計画進捗率は切り捨て前の数字で計算。

売上・営業利益のセグメント比率(第2四半期累計期間)

売上の多くはケミカル事業。ヘルスケア事業は利益率高い

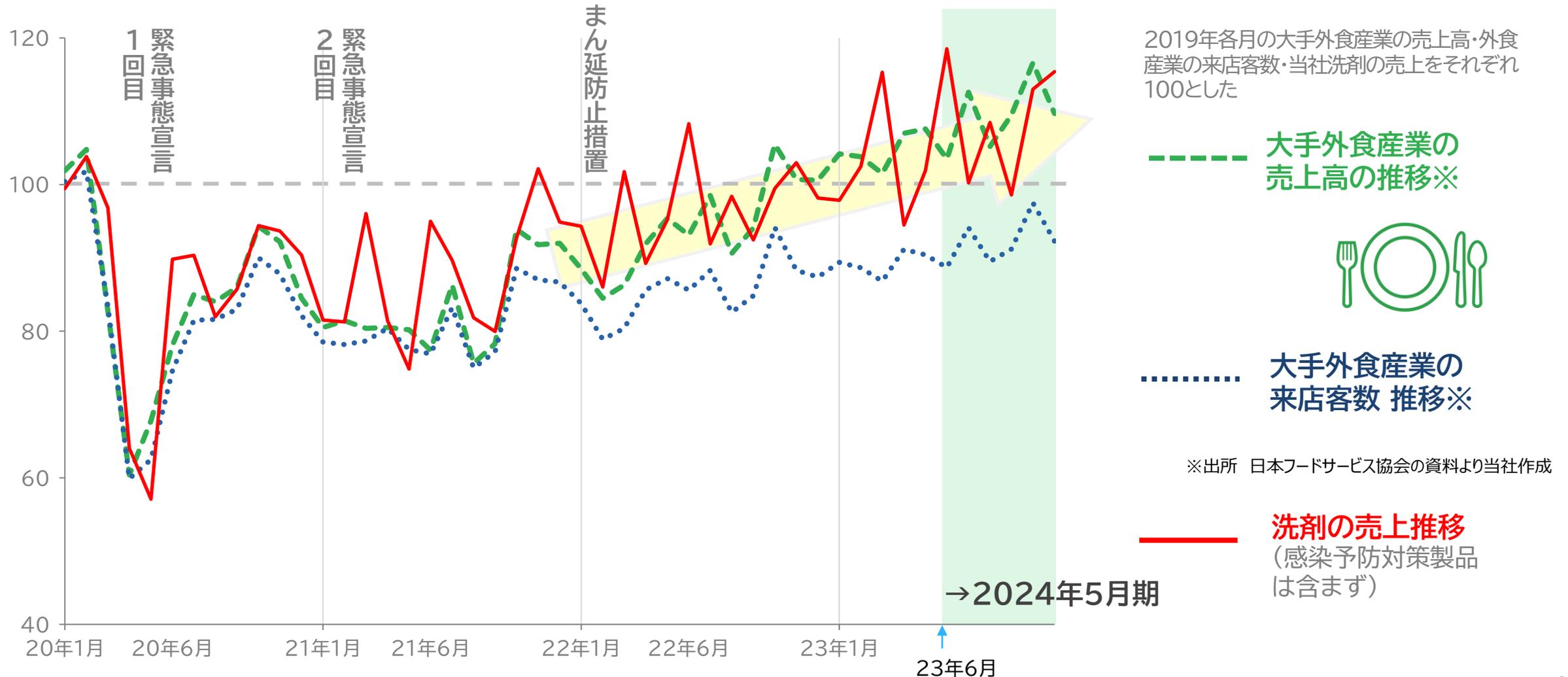


ケミカル事業: 洗剤・固形燃料・ワックス、製造受託等 ◆ニイタカ、ミツケル化学、京葉糖蜜輸送、中国子会社等

ヘルスケア事業: 健康食品 ◆バイオバンク等

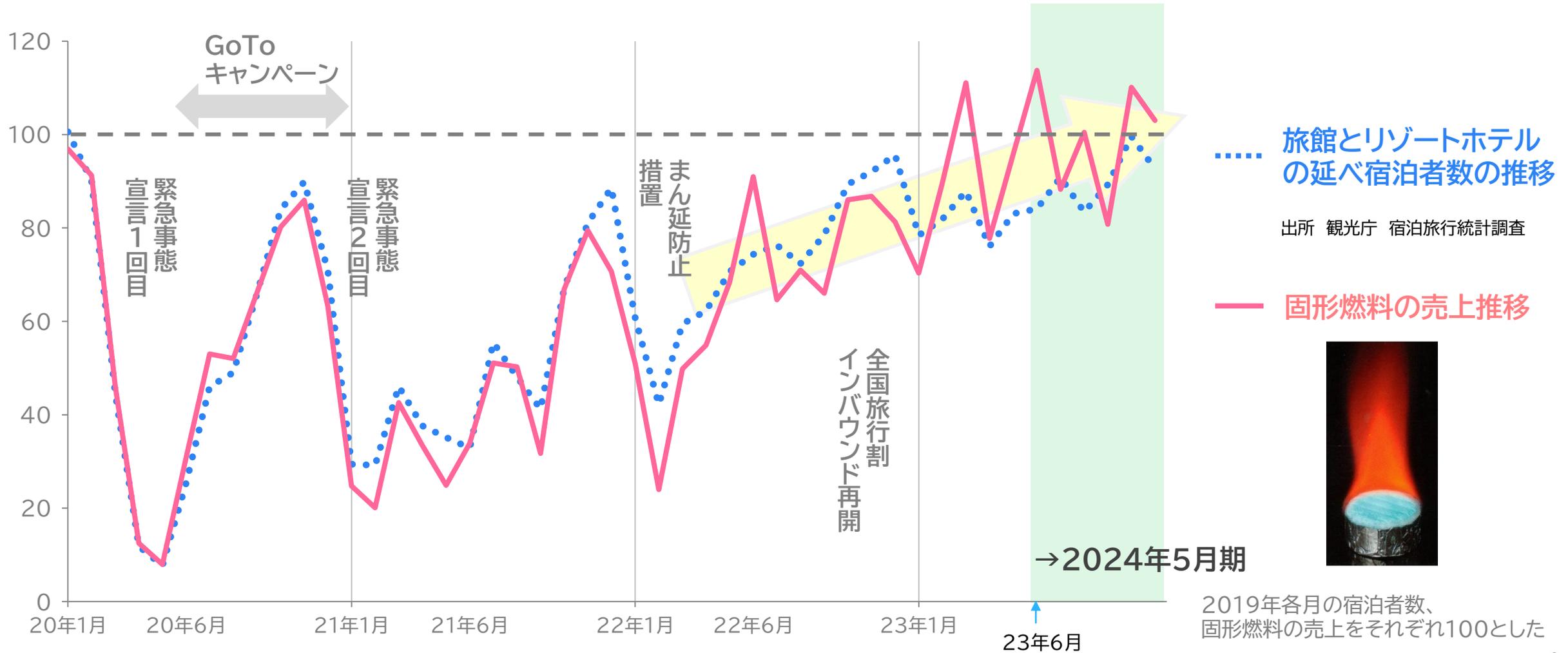
外食売上高・来店客数と洗剤売上との関係性

洗剤売上はコロナ前の水準を上回る



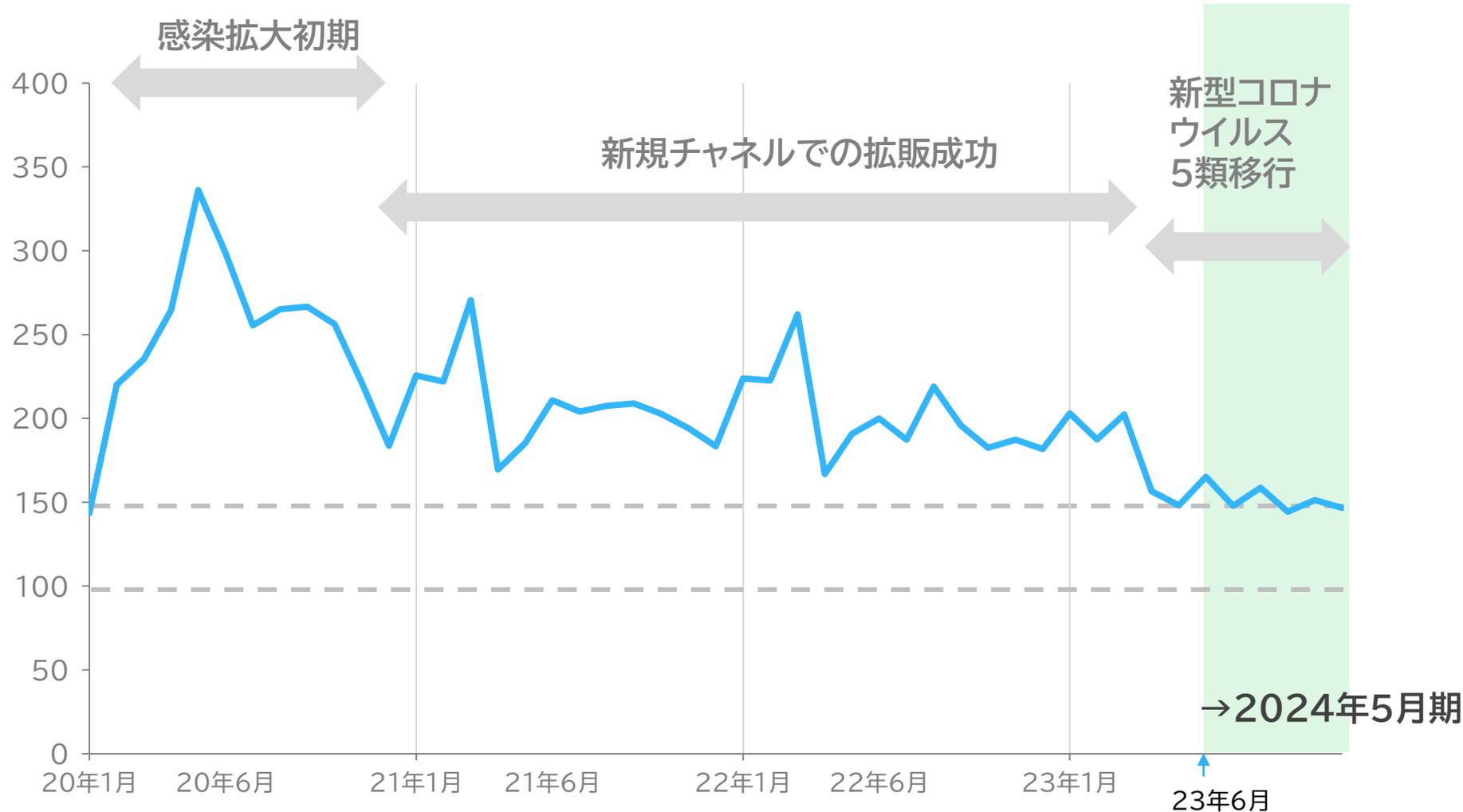
宿泊者数と固形燃料売上との相関性

宿泊者数回復と製品価格改定効果で回復傾向



感染予防対策製品 売上高の推移

コロナ禍前比1.5倍の水準を維持。新規チャネル獲得ユーザーの定着化に成功



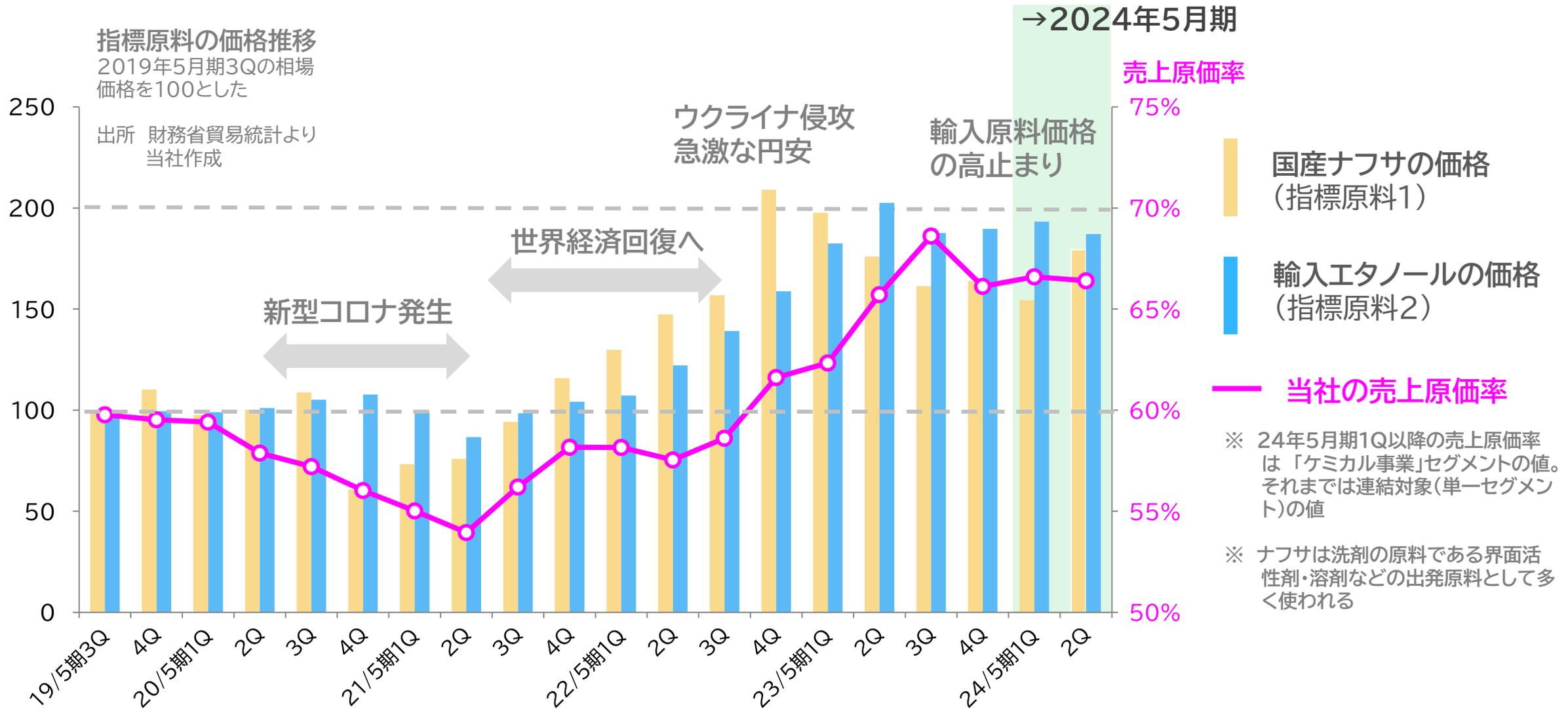
2019年各月の売上を100とした



感染予防対策製品の売上推移

原材料価格の推移

原材料価格は2022年後半から高止まり



2024年5月期の業績予想

2024年5月期 業績予想 サマリー

売上高、営業利益を上方修正

純利益を下方修正（中国第2工場建設中止による事業撤退損影響）

	23/5期	24/5期 (期初予想)	24/5期 (予想修正)	増減率 ※期初予想比
売上高	(百万円) 19,504	(百万円) 22,000	(百万円) 22,500	+2.3%
営業利益	855	1,000	1,200	+20.0%
営業利益率	4.4%	4.5%	5.3%	—
経常利益	886	1,010	1,210	+19.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	561	680	500	▲26.5%

<売上高> 増収を見込む

- 新規子会社の寄与
- 洗剤、固形燃料の回復続く
- アルコール製剤の需要減少

<営業利益> 増益を見込む

- 新規子会社の寄与
- 製品価格改定の効果
- 原材料価格高止まり
- コスト削減

<当期純利益> 減益を見込む

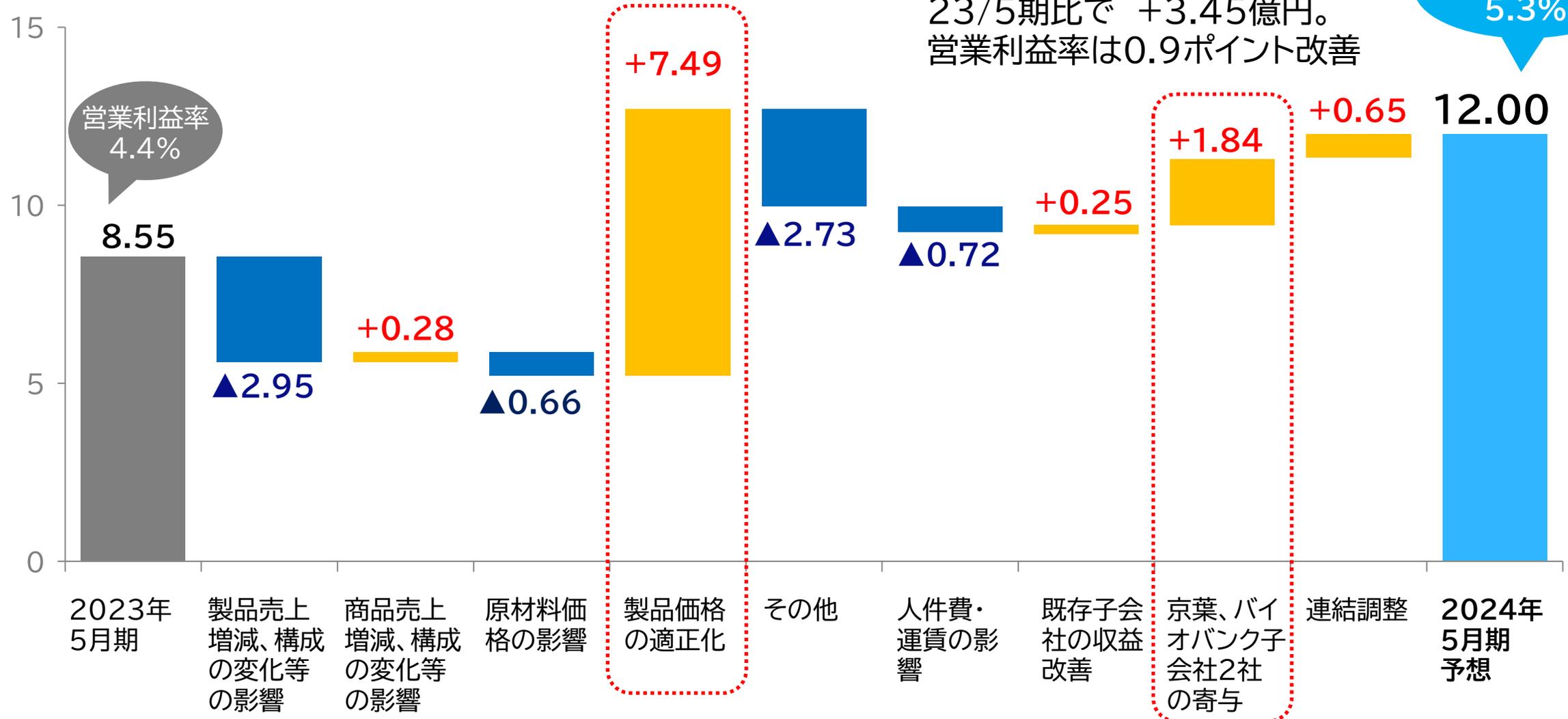
- 中国第2工場建設中止の影響

※百万円未満切り捨て。

営業利益の増減要因見込み

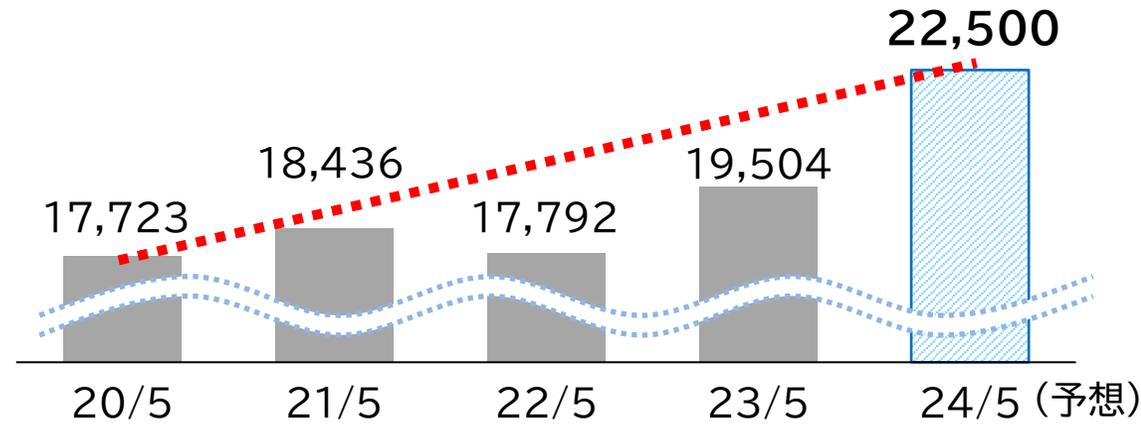
原材料費・物流費増も、価格適正化と子会社の寄与などで増益を見込む

単位:億円

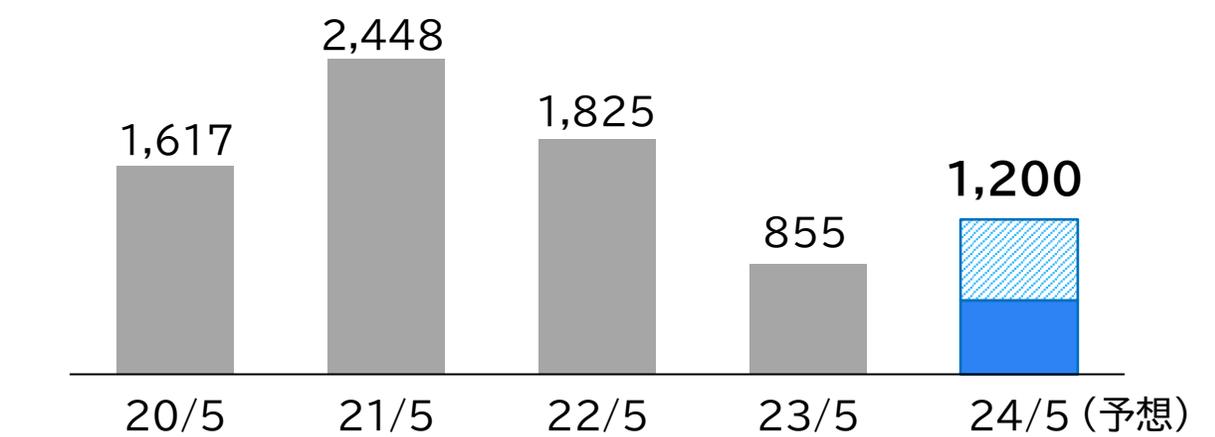


2024年5月期 業績予想ハイライト

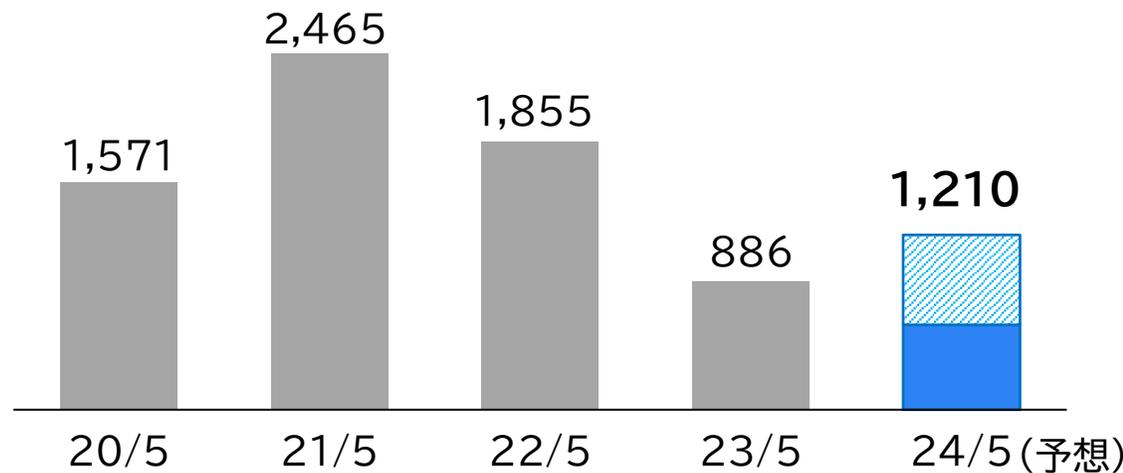
売上高推移 単位(百万円)



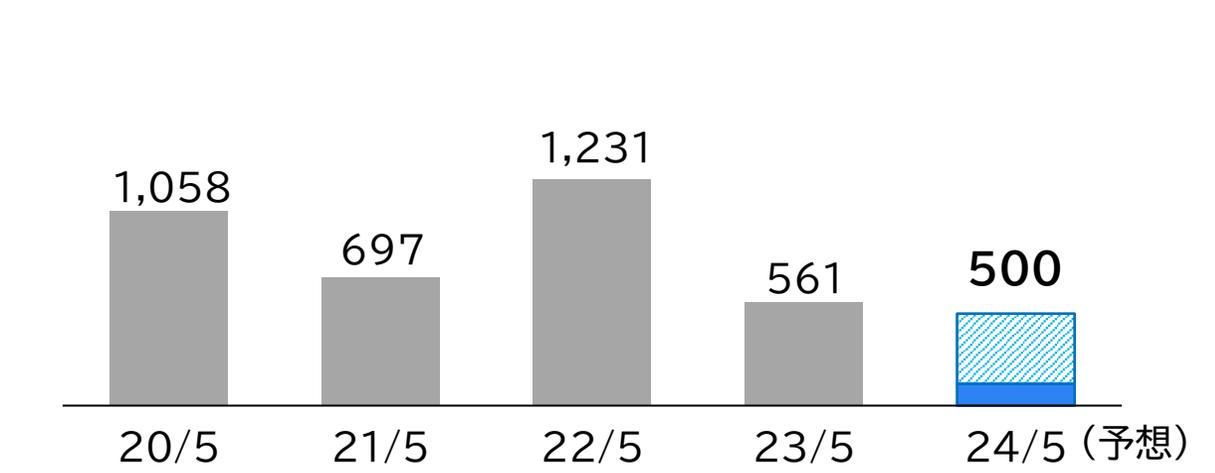
営業利益推移 単位(百万円)



経常利益推移 単位(百万円)



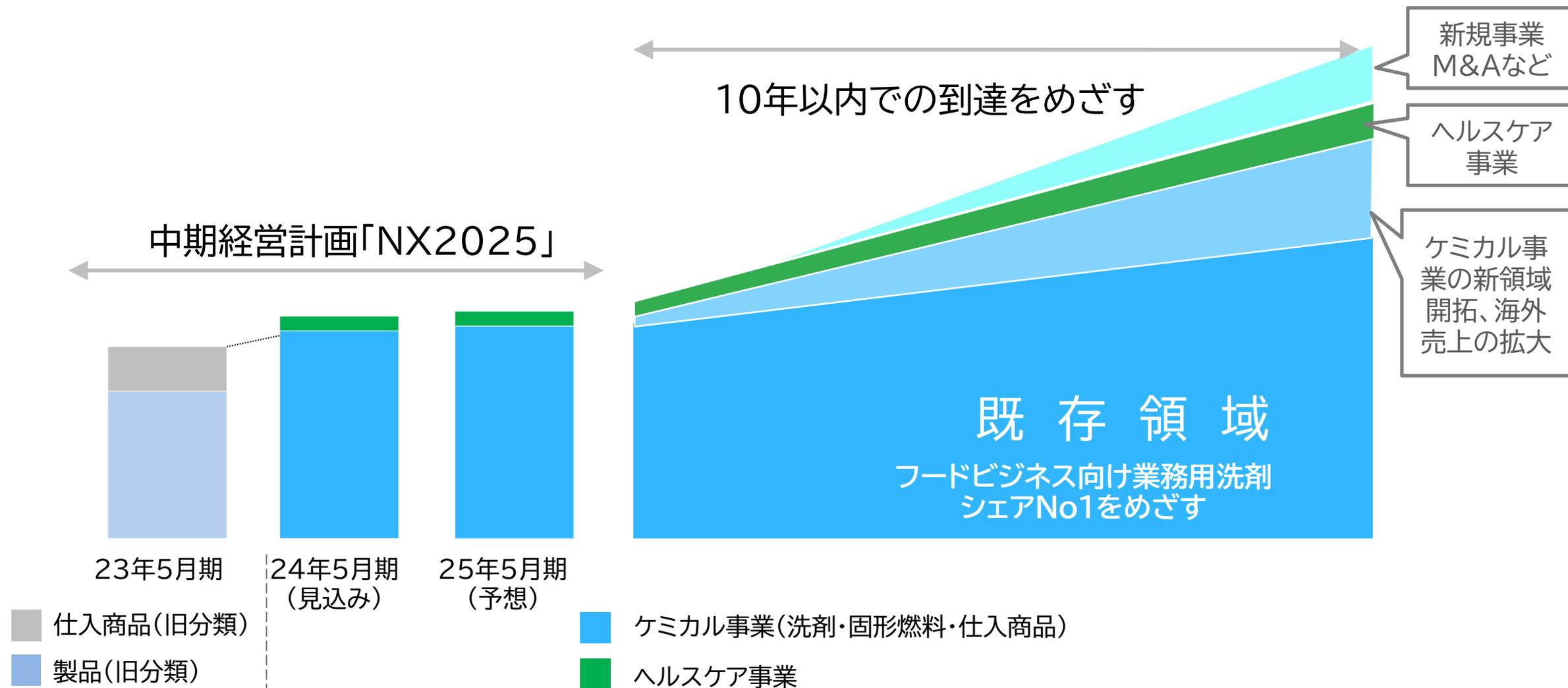
純利益推移 (親会社株式に帰属する当期純利益) 単位(百万円)



中期経営計画「NX2025」

売上400億円に向けたプラン

既存事業で安定的に売上伸ばし、海外売上増、新規事業で上積みをはかる



中期経営計画「NX2025」

- 1 既存事業の拡大
- 2 新領域への展開
- 3 新規事業の開発
- 4 経営基盤強化のための投資
- 5 ESGを軸にしたサステナブル経営の推進



既存事業の拡大： 製品リニューアルと訪問活動強化

主力製品「ニューケミクール」を改良



油汚れ落とし用洗浄剤
「ニューケミクール」
20kg BIB

100倍希釈液にして
洗浄効果を比較

	改良前	改良後 (2023年11月)
ヌルツキ汚れの テスト片 ❖洗浄前		
❖1分後		
❖3分後		

汚れ(赤い部分)の落ちが早い!

再生油を使ったハンドソープが 大手商業ビルで採用予定

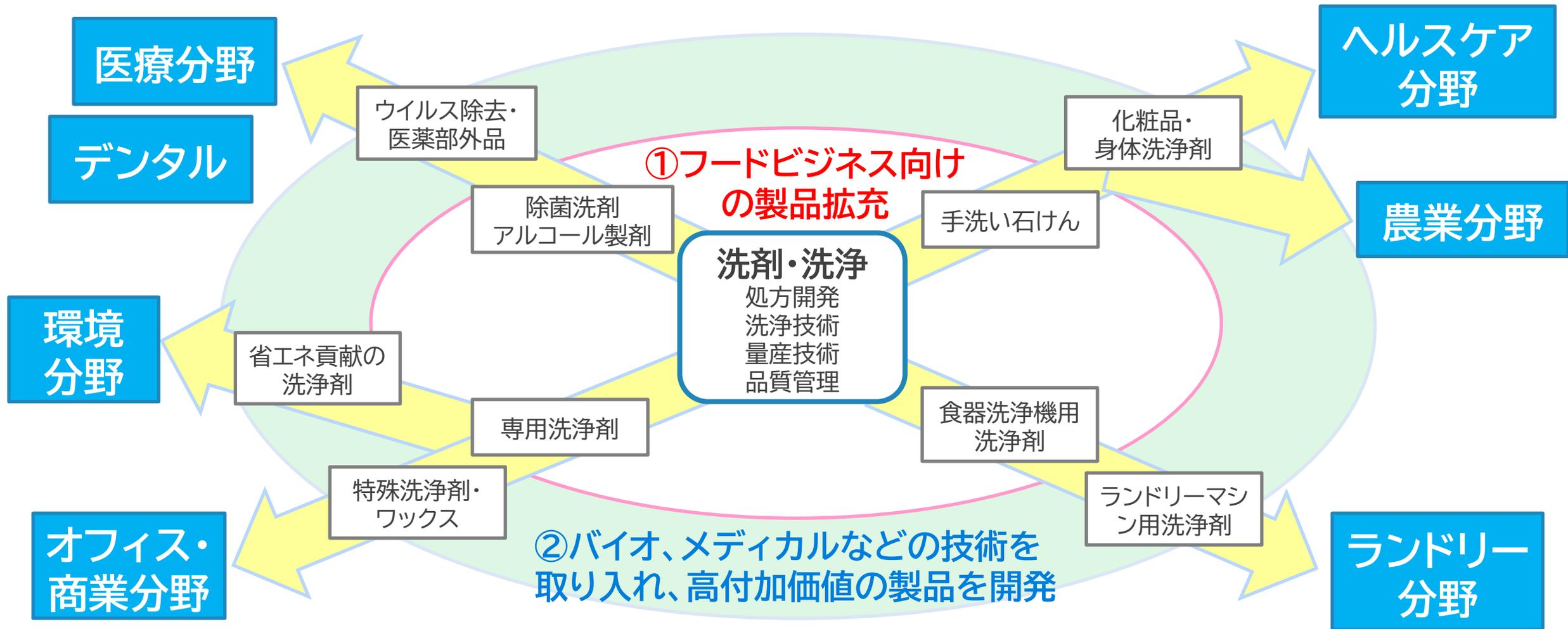


ミッケル化学(グループ
会社)の製品
18kg BIB

サステナビリティ、SDGsに貢献する
製品提案を推進

新領域への展開： 技術開発力を高め、新分野へ

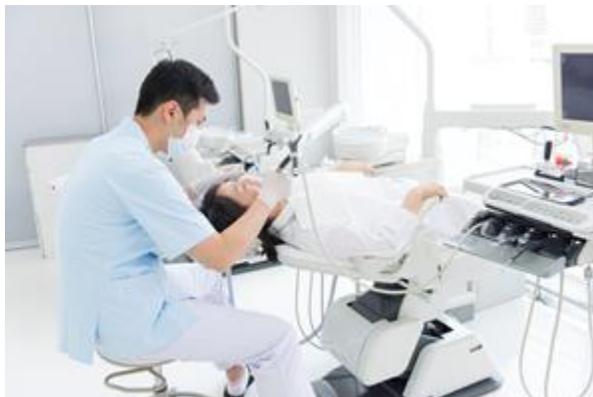
コア技術を起点に、様々な技術を取り込み新分野に挑戦



新領域への展開： 非食品分野の顧客を開拓

プロジェクトチームを立ち上げ、現場調査を重ね、各分野向け新製品を企画・開発

デンタル
企画品を開発中



農業
企画品をテスト販売



キレイ(清潔・美観・美容)を支える

新規事業の開発： バイオバンク社の事業戦略

マーケティング活動を強化。北米ではテレビCM

初めての方限定 お試しセット 約7日間分

通常価格 → 初回限定 760円(税込)
 2,172円(税込) → 特別価格

※一世帯につき1回限り

65% OFF!

世界が評価する生酵素サプリを一度試してみる!




北米向けのテレビCM動画
(代理店が作成)

新規事業の開発： バイオバンク社の販売活動強化

ヨーロッパ・中央アジアで販路拡大中。健康意識の高い富裕層をターゲット

OM-X BioBank ヨーロッパ、中央アジアへの販路拡大



人口 1912万人

ルーマニア



モルドバ 人口 261万人

アゼルバイジャン



人口 1014万人



海外向けの製品

サステイナブル経営の進捗

温室効果ガス排出量を削減、人権に関するサプライヤー調査を実施など

2023年9月

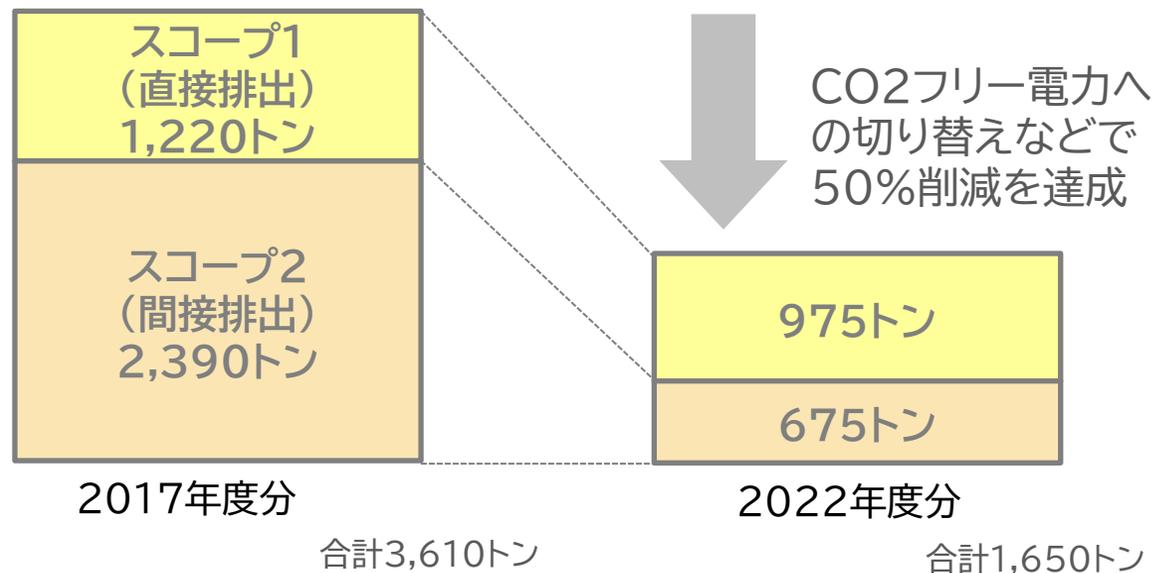


TCFD提言の対応状況を開示

(気候変動の情報開示・2年目)

- ・スコープ1+2の温室効果ガス(GHG)排出量50%削減(2017年度比)を達成
- ・スコープ3(サプライチェーン排出)を部分開示

ニイタカグループの温室効果ガス(GHG)排出量



国内主要1次サプライヤー 対象の人権リスク調査

回答82社

回答会社の年間取引金額合計割合

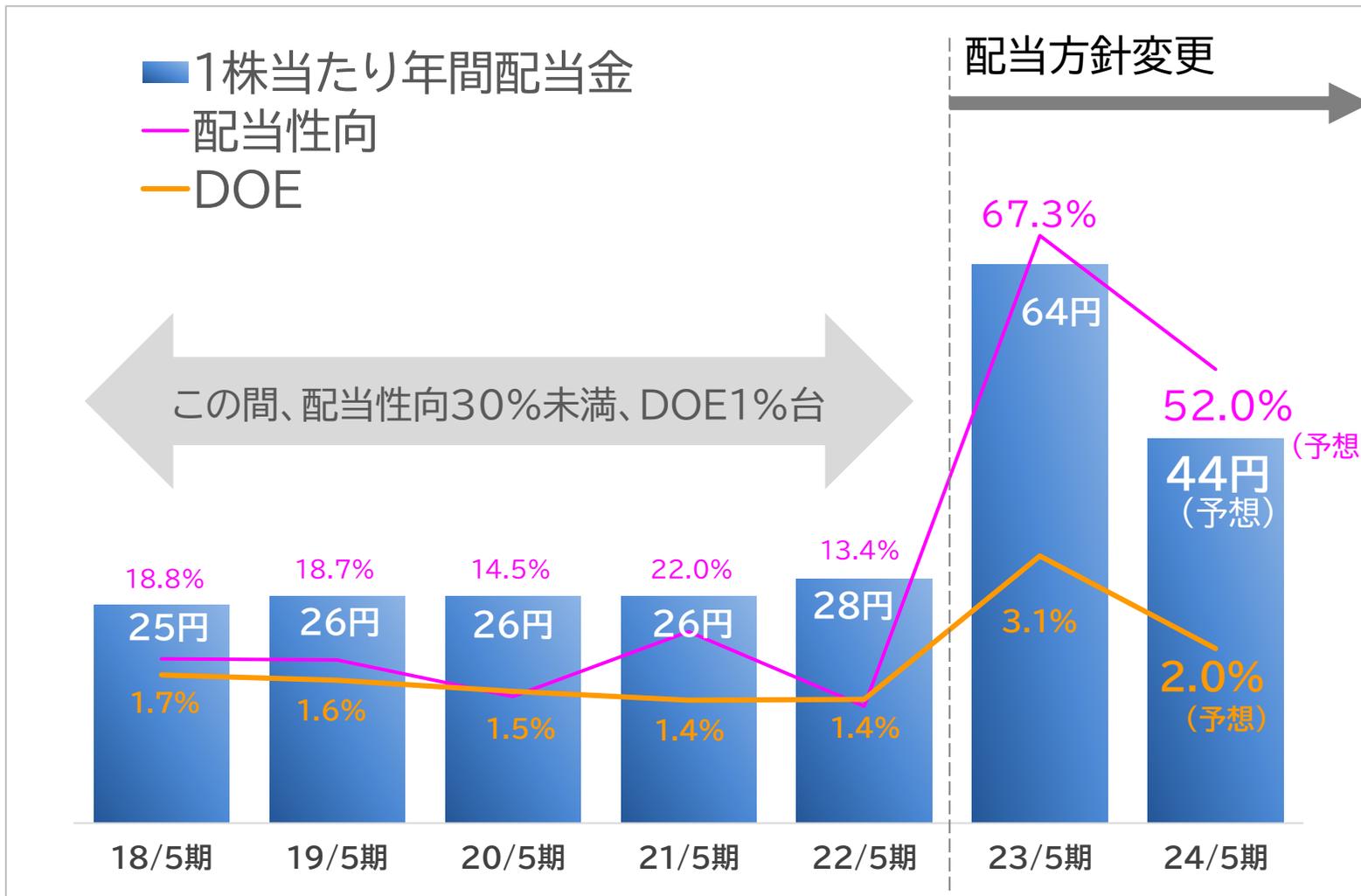
93%

2023年12月実施

株主還元

配当方針および配当の推移

前期から、株主還元強化の配当方針に改めました



【変更後】

連結配当性向30%以上

もしくは

株主資本配当率(DOE)2%
のいずれか高い金額を目安に
配当を継続的に実施する

◆23/5期
期初、配当性向30%で設定

◆24/5期
期初、DOE 2%で設定

※業績悪化でも、期初予想の配
当額は守ってきました

株主優待制度

主要顧客である飲食業、宿泊業にも貢献

期末優待 毎年5月31日現在の株主名簿に記載された株主様



100株以上1,000株未満保有の株主様

**ジェフグルメカード
(500円相当)**



1,000株以上の株主様

**日本旅行ギフト旅行券
(5,000円相当)**

中間優待 毎年11月30日現在の株主名簿に記載された株主様

100株以上1,000株未満保有の株主様
ジェフグルメカード(500円相当)

1,000株以上の株主様
① **ジェフグルメカード(5,000円相当)**
または
② **当社グループ製品詰合せ** から選択

株価チャート



基本情報

証券コード	4465 東証スタンダード
株価	1,923円(2024年2月28日 終値)
時価総額	11,428百万円(2024年2月28日 時点)
発行済株式数	5,943,052株(単元株:100株)

過去1年間での高値	2,250円(2023年5月11日)
過去1年間での安値	1,794円(2023年12月28日)



- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に係る記述は、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください
- 当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません
- 本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません

<お問い合わせ先>

株式会社ニイタカ

サステナビリティ・IR推進室

Mail : ir@niitaka.co.jp

Tel : 06 - 6391 - 3219

Appendix

App. 「NX2025」 連結数値目標

2023年12月25日に24/5期の目標(予想)を修正

	2022/5期 実績	2023/5期 実績	2024/5期 予想	2025/5期 目標
売上高(百万円)	17,792	19,504	22,500	23,000
営業利益 (百万円)	1,825	855	1,200	1,300
営業利益率	10.3%	4.4%	5.3%	5.7%
ROE	10.3%	4.4%	— %	6.5%以上

24/5期の売上高を上方修正(220億円 → 225億円)
営業利益を上方修正(10億円 → 12億円)

App. 2024年5月期 各四半期の数字(連結)

Qは3ヶ月間を表しています

単位:百万円

決算期	2023年5月期					2024年5月期					前年同四半期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期(予想)	累計増減
売上高	4,652	4,885	4,753	5,214	19,504	5,506	5,722			22,500	+1,691
営業利益	357	248	150	100	855	288	340			1,200	+23
営業利益率	7.7%	5.1%	3.2%	1.9%	4.4%	5.2%	5.9%			5.3%	—
経常利益	367	248	166	105	886	302	320			1,210	+7
当期純利益	234	162	123	42	561	197	▲79			500	▲278
売上原価率	62.3%	65.7%	68.6%	66.1%	65.7%	64.9%	64.3%			—	—

※四捨五入の関係で一部、累計増減が合わないところがあります。

App. 業務用洗剤とは？

業務用洗剤の一般的な特徴

①大容量

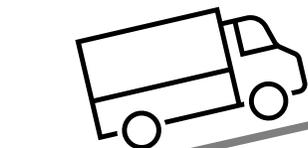
②強力



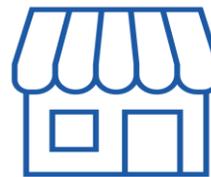
「リキッドPH」
22kg



「ニューケミクール」
4kg



販売店が運ぶ



飲食店

食器用洗剤
(手洗い用)

食器洗浄機用
洗浄剤



油汚れ落とし
用洗浄剤
(厨房内用)

漂白剤

アルコール
製剤

拭き掃除用洗
剤・洗たく洗剤
(厨房外用)

ハンドソープ